

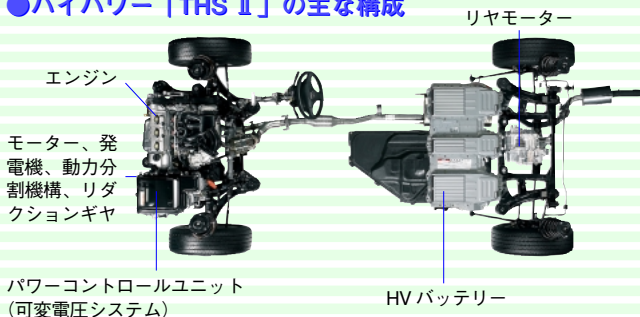
## ハイパワー「THS II」

エコとパワーがさらに高次元で  
両立したハイブリッドシステム



ハリアーハイブリッド

### ●ハイパワー「THS II」の主な構成



力強さが必要なSUVのために新開発されたハイパワー「THS II」の主要パワートレイン。



フロントモーターのトルクを増大し大きな駆動トルクを発生させる「リダクションギヤ」を新たに採用した。



HVバッテリーは「密閉式角型ニッケル水素バッテリー」を後部座席の下へ3分割して搭載した。

## パワフルかつ低燃費！

かねてより登場が期待されていた「SUV+ハイブリッド」が、ついに実現した。3月に発表された「ハリアーハイブリッド」は、V型6気筒3.3ℓガソリンエンジンと現行プリウス比240%の高出力フロントモーターを組み合せ、さらにモーターのトルクを増幅する新技術「リダクションギヤ」を採用しハイパワー化を実現した。

またハイブリッドシステムとの協調制御によるエネルギー効率のアップに伴い、コンパクトクラス並みでクラス最高水準の低燃費17.8km/ℓ (10・15モード走行)を実現した。

## 整備工場のメンテナンス対応は万全!?

ハリアーハイブリッドには、SUVならではのダ

イナミック感あふれる“走りの楽しさ”が味わえる工夫として、電気式4WDシステム「E-Four」や車両の挙動を安定させる統合制御技術「VDIM」なども採用された。

従来のハイブリッドカーは低燃費の追求に重点が置かれた印象を強く受ける。しかしSUVのような力強さがウリのクルマにも適応が可能になったり、今年からトラックメーカー各社が本格的な投入を予定する「ハイブリッドトラック」などを見越していえば、今後は車種や用途に合わせた有用性の高いハイブリッドカーが続々と登場すると予想できる。

もしそうなら、これまで『まだ台数が少ないから…』『知識を覚えるのが面倒くさい』とメンテナンス対応を軽視していた整備工場は、想像していたよりも近い将来、そのことを悔やむ日がやって来るのかもしれない。